

広報の早期配布にご協力をお願いします。

広報

いなかだて

8 ■ 2006 第 606 号

光田寺小学校 6 年 山谷忠利君 書

今月のおもな内容

- 話題いろいろ…………… 2
- キラリ田舎館人！…………… 5
- お知らせ…………… 8
- 戸籍の窓…………… 10

5月に行われた田植え体験ツアー。田んぼアートが7月に入りいよいよ見頃を迎えました。土日祝日も午前9時～午後4時半まで役場天守閣を一般開放しています。風神雷神ともども、皆様のお越しをお待ちしております。

(7月25日役場天守閣より撮影)



第46回 村民体育レクリエーション大会

7月16日、田舎館中学校グラウンドで第46回村民体育レクリエーション大会が開催されました。今年は、田友会(黒石市在住田舎館村出身者会)も参加し、盛り上がりを見せました。



話題いろいろ

ご理解とご協力を



7月10日、川部公民館を皮切りに村内5ヶ所で合併説明会が開催されました。初日の川部公民館では約60人が集まり、これまでの経緯について説明されました。平川市との合併を進めていることや、ある程度大きい規模での合併を推進していくことなど話し合われました。

顔の見える地域づくりを



7月9日、垂柳子供会と垂柳子供会育成会主催で、第6回やんちゃ祭りが垂柳公民館で開催されました。大勢の住民が一堂に集まり、子供会や手踊りの会のメンバーが練習の成果を披露したり、ご近所同士で交流を深めたりしていました。

弥生人って大変！



7月12日、田舎館小学校で土器作りが行われ、5・6年生の児童61人が田舎館式土器に挑戦しました。児童らは慣れない手つきで粘土をこねては土器の形を作り上げていました。10月に野焼きが行われる予定です。

献血にご協力を



7月11日、献血が行われ、合わせて51名が協力しました。今回中央公民館のほかに、初めて民間会社の協力を得て、株式会社丸勝小野商事でも行われました。その成果もあって前回より協力者が大幅に増えました。

丈夫な歯を作るために



中央公民館で7月13日、2歳6ヶ月児歯科健診・相談が行われ、16組の親子が受診しました。今年からブラッシングの指導だけでなく、虫歯になりにくい歯を作るために、歯のエナメル質を強化するフッ素を歯に塗布しました。

防火の意識を高めよう



7月13日、田舎館保育園で幼年消防クラブ結成式が行われ、3～5歳の子どもたち53人が火遊びをしないことなどを誓いました。このクラブは火に対する正しいしつけを身につけさせ、火災防止を図ることを目的に結成され、子どもたちには防火法被やミニまといが贈られました。

アトラクションなど目白押し



7月14日、畑中保育所で納涼祭が開催され、約200人の親子が参加しました。アトラクションでは子どもたちによる民謡発表が行われたほか、ヨーヨー釣りやくじ引きなど子どもたちが楽しんでいました。

アップリート君が来庁！



来年9月に青森県で開催される全国スポーツレクリエーション祭を前に、本大会のマスコットであるアップリート君が、7月14日役場でPR活動を行いました。2万人の参加者を見込んでいるこの大会。鈴木村長は「ぜひとも成功させてもらいたい」と述べ激励しました。

右、左しっかり確認



畑中保育所で7月18日、交通安全教室が行われ、子どもたちが横断歩道の渡り方について学びました。畑中駐在所の菅原さんは「自分の命は自分で守りましょう」と子どもたちに呼びかけていました。

のこった!のこった!



7月15日、村民相撲場で第13回村内三校親善相撲大会が開催され、ちびっこ力士約30名が熱い取り組みをみせました。なお、結果は次の通りです。(1位のみ)
1年/工藤光矢、2年/福原大希、3年/小野舜、4年/工藤大輝、5年/肥後勇太、6年/相馬樹、女子の部/須郷愛、団体/田舎館小

マスコットを配布



7月21日、役場前で交通指導隊6名と交通安全母の会のメンバー12名が夏の交通安全県民運動にちなんだカメのマスコット200個を配布し、交通安全を呼びかけました。道行くドライバーは「ごころうさます」と受け取っていました。

いくつになっても元気!



大袋部落で7月19日、お達者くらぶが開かれ、22名が参加しました。今回は健康運動指導士の木田久美先生を迎えて健康体操が行われました。役場に実習に来ていた弘前大学生がクイズを出したり、タオルやバトンを使った体操をしたりと楽しい時間を過ごしていました。

食育の大切さを



中央公民館で7月27日、「食育の大切さ」をテーマに料理教室が開催され、2年生～5年生までの児童14人が参加しました。食生活改善推進委員会の相馬百合子会長が講師となって、冷やしうどんなど3品を作り、子どもたちは包丁の使い方などを学んでいました。

散歩は登下校時に



田舎館村防犯指導隊では、児童の下校時間に合わせて、7月から防犯パトロールを実施しています。犯罪から子どもたちを守るためには、地域の皆さんの協力が必要です。散歩の時間を児童の登下校の時間にするなどご協力をお願いします。

田舎人! 田舎館

「賞」をとるよりも 「いいねぶた」を

一步部屋に入ると、ロウの匂いが立ち込め、4枚を貼り合わせた大きな紙が、部屋一面に広がっていました。

ここは桜庭朋也さんがねぶたを描くための作業場です。田舎館のみならず、津軽の短い夏を彩るねぶたは私たちにとって、とても身近なものです。

桜庭さんは豊時部落のねぶたを描き始めてから7年目。きつかけは、ねぶた絵師だったお父さんが亡くなったことだそう。 「絵は小さい頃から好きだったけど、それまでねぶたを制作したことはなかったんです」

描き方もわからない中、お父さんのお弟子さんだった相

馬春陽さん(垂柳)や、ねぶた制作の手伝いをしていたお母さんに教えてもらいながらも、基本的には独学で描き始めました。

桜庭さんがねぶた絵を描く上で、最も大事にしているのが「下絵」です。「下絵がちゃんとしていないと、いいものは描けないと思う」と話す桜



▲桜庭朋也さん(29)・豊時



▲ねぶたの基本となる下絵



▲仕上げのロウを塗る作業に入る桜庭さん

れた時に奪われた、父の青龍刀を関興が取り返した場面です。「一番気を付けた部分は、登場人物の四人のバランス。いかに主人公が良く見えるかです」と話す桜庭さん。

「ねぶたは一人で描こうと思っても描けるものじゃなく、周りの人の支えがあつてこそ、こつやつと描くことができるんです」と豊時部落の人達に感謝の気持ちを忘れません。今後の抱負を聞くと、「賞をとることは大切かもしれないけど、それよりもいいねぶただと言われよう頑張りたい」と語ってくれました。

庭さん。鏡絵だけで一週間、送り絵も入れると一ヶ月くらいはかかるといいます。鏡絵と送り絵をひとつの話として関連を持たせて描くこともこだわりのひとつです。

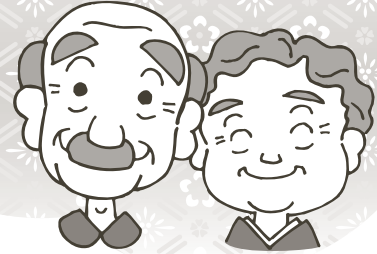
三国志や水滸伝など歴史ものが小さい頃から好きだったという桜庭さん。そんな桜庭さんが描く今年の題材は「関興青龍刀を奪い返す」。関興とは三国志に登場する人物の一人で、偉大な武将であった父・関羽の息子。関羽が殺さ

なお、ねぶた合同運行については広報いなかだて9月号に掲載予定です。

敬老会開催のご案内

村では「敬老の日」に、今年も敬老会を開催します。
70歳以上の方々の長寿を喜ぶと共に、当日は白寿・米寿・金婚の方々に記念品を贈り、お祝いすることにしております。

日 時 9月18日(月) 10時30分～
場 所 田舎館村民体育館
対 象 者 村内在住の70歳以上の高齢者
(昭和11年9月19日以前に生まれた方)
参加申込 各单位老人クラブまで
(役場厚生課でも受付しております。)



顕彰予定者

米 寿 (88歳：大正7年4月2日から大正8年4月1日の間に生まれた方で、当日まで健在の方)

高 樋	須 藤 ヤ ナ	田 舎 館	齋 藤 ナ ヨ	諏 訪 堂	葛 面 ミ ツ	和 泉	三 浦 みちよ
〃	工 藤 周 一	〃	三 橋 み さ	大 根 子	鈴 木 す 江	境 森	成 田 あ さ
〃	氏 家 つや子	〃	相 馬 イ ネ	〃	鈴 木 キ ヌ	前 田 屋 敷	白 戸 良 一
枝 川	太 田 た み	〃	小 笠 原 ツ ヨ	豊 蒔	葛 原 喜 代 太 郎	〃	白 戸 ツ ナ
〃	工 藤 さ わ	畑 中	佐 藤 チ エ	川 部	木 村 み よ	〃	田 村 義 定
垂 柳	佐 藤 タ キ	〃	阿 部 源 作	和 泉	岩 間 タ コ	〃	佐 藤 と し

金 婚 (結婚50年目：昭和32年1月1日から同年12月31日の間に婚姻の届出をし、当日まで共に健在のご夫婦)

高 樋	小 野 壽 雄・セ キ	畑 中	稲 葉 堅 治・テツエ	前 田 屋 敷	中 田 虎 雄・ツ エ
十二川原	工 藤 啓 介・せ き	〃	阿 保 由 男・冴 子	〃	山 谷 富 榮・あ き ゑ
〃	工 藤 一 彦・京 子	大 曲	原 子 武 徳・み さ	〃	工 藤 繁 美・代 子
垂 柳	小 野 忠 三 郎・サツエ	〃	山 本 兼 雄・敬 子	〃	中 田 政 弘・ナツ子
〃	相 馬 光 男・ユ 子	大 根 子	菊 地 廣 吉・洋 子	堂 野 前	清 藤 匡 利・タ マ
田 舎 館	宮 本 薫・シ ゲ	豊 蒔	葛 原 久 三 郎・容 子	〃	木 村 行 治・す み え
〃	菊 地 定 儀・清 恵	〃	淺 利 繁 太 郎・ノ ブ	新 町	佐 藤 勝 美・郁 子
〃	齋 藤 慶 一 郎・チ ナ	大 袋	須 藤 友 衛・ノ リ 子	〃	小 山 正・カ ツ エ
八 反 田	阿 保 鐵 正・ケ ヲ	川 部	岩 間 金 藏・ト ミ	東 光 寺	小 野 富 美 雄・勝 江
畑 中	佐 藤 紅 緑・キ サ	〃	葛 面 孔 藏・キンコ	〃	中 村 公 男・幸 子
〃	佐 藤 信 義・京	〃	後 藤 文 之・敬 子	高 田	中 山 健 三・的 子
〃	日 村 義 光・勢 津	境 森	八 木 橋 寛 逸・ア キ	〃	鈴 木 哲 郎・ア イ
〃	稲 葉 秀 吉・菊 江	前 田 屋 敷	阿 保 幸 一・ツ ワ		

※村では十分に調査しておりますが、間違いや対象者に漏れ等がありましたら8月25日(金)までに役場厚生課(電話58-2111・内線154)までご連絡下さるようお願いいたします。

敬老会アトラクション『カラオケ』出演者募集!!

田舎館村では、参加者の方々により楽しんでいただけるよう、敬老会アトラクションに、一般カラオケ部門を設けました。下記の通り出演者を募集いたしますので、ふるってご参加ください!

- 1 募集人数 5名(先着順) ※申込締切 8月21日まで
- 2 歌う曲のカラオケ入りテープまたはCDをご用意ください。
- 3 歌詞テロップを表示する画面はありません。
- 4 出演者の方には記念品を贈呈します。(謝礼金はありません)
- 5 詳細は出演決定者の方に再度ご連絡いたします。

問い合わせ・応募先

田舎館村役場 厚生課
福祉係 担当 田村
☎0172-58-2111 (内線154)

August is Festival Season

「8月は祭りのシーズンだ」

デービットさんの
国際交流コーナー

ちょうど一年前田舎館に来ましたが、来たらず、8月が祭りのシーズンだということが分かりました。着いてすぐに、ねぶたを作っている八反田の若者を見かけました。面白そうに見てみたら、知らないうちに手伝いをしていました。それに会館の中にも招待され、温かく歓迎してくれました。

そして、ねぶたが完成してから、8月の1週目は村中を引っ張って歩きました。日本に来る前に、新しく来た所をゆっくりと歩いて、いろいろなことを知る事ができるだろうと思いましたが、それを近所の多くの人と一緒に、重いねぶたを引っ張りながらするという事は全く想像していませんでした。田舎館村へのオリエンテーションとして最高に良かったです。

ねぶたをやっているその蒸し暑い夏の夜に、八反田の人たちがその集落の冬の祭りである裸参りのことも教えてくれました。ですから、「参加しませんか」と声をかけてくれた時に大変嬉しかったです。言うまでもありませんが、寒くて雪がいっぱい積もっている冬の朝に開かれる裸参りは夏の汗だらけの祭りとは全然違う経験でした。しかし、両方とも田舎館での貴重な経験でした。

こういう祭りを成功させるのに、大勢の人が一生懸命頑張っていることは明白です。そして、僕が見たかぎり、これらのイベントはそれに使われる時間やお金以上に価値があります。楽しいのはもちろんですが、それ以上に、この祭りのお陰で住民が近所の人と知り合えるし、地域住民の満足感を高める役割もあると思います。

僕が育ったミネソタの地域にはこのような祭りはありませんでした。その結果として、近所の人たちをほとんど知りません。真向かいに住んでいる人の名前を知らないのが事実です。そしてその地域にはコミュニティ・センターがありますが、そこで何が行われているか僕は知りません。

そしてそれは、大変残念なことです。絆のあるコミュニティは非常に大事だと思います。コミュニティ意識のないコミュニティはただの家々の集まりです。コミュニティ意識により、防犯の制度、子供老人に対する維持ネットワーク、行政への連絡機関の他に、友人関係を作り上げる手助けをしています。コミュニティの持つ役割がたくさんあるのは間違いありません。田舎館ではこのようなコミュニティを大事にする意識が根強く生きていることを見ると大変嬉しく思います。

英文の方も読んでみてください。(内容は上の文と同じです。)

I arrived in Inakadate about a year ago and quickly learned that August is festival season. Soon after my arrival I saw the men of Hattanda building their nebuta float. I was very interested and started to watch them and within a couple days I was helping. They all warmly welcomed me.

Then, once the float was completed, I spent the first week of August helping to pull it around Inakadate. Before I came to Japan I expected to walk the streets and learn about my new village, but I never expected to do it pulling around a heavy nebuta with most of my neighbors. It was a very good orientation to Inakadate and its people.

During those hot summer nights of nebuta, the people of Hattanda also told me about their winter festival, the Naked Shrine Visit on January 1st. So I was very happy when, they asked me to participate in this event too. Needless to say, this event on a cold and snowy winter morning was very different from the sweaty festival of summer, but both were highlights of my first year in Inakadate.

It is obvious that people here put lots of effort into making their festivals succeed. From what I have seen, these events are well worth the time and money. Of course they are lots of fun, but more importantly, they are valuable opportunities for people to get to know their neighbors and take pride in their communities.

There were no such festivals in the neighborhood where I grew up in Minnesota. As a result, I didn't really know anyone. I can't tell you the name of the people who live across the street. Similarly, there is a community center, but I don't know what happens there.

And that is too bad. A community without community spirit is just a gathering of houses. A close-knit community is truly very important. Among other things, it serves as a crime prevention program, a support network for children and the elderly, a means of communication with government and a framework for building friendships. I am happy to see that it so strong here in Inakadate.

国際交流料理教室を開催します

毎月1回、いろいろな国の料理を国際交流員のデービットさんが楽しく教えてくれます！第4回のメニューは「ご飯をつめたニジマス焼き」「クリーム・コーン(スープ)」「カボチャ・パイ」です。ふるってご参加ください。

■日時／平成18年9月10日(日) 10:00~13:00 ■場所／中央公民館調理室 ■申込締切／9月1日(金)

■対象／高校生以上 ■参加費／600円

▷申し込み・問い合わせ／役場総務課企画係 ☎58-2111(内線244)



役場 ☎ 58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、
各課の内線番号を
お伝え下さい。

建設課だより

第46回全国「下水道の日」 開催のお知らせ

（財）青森県建設技術センターでは、下水道に対する地域住民の理解と関心を深め、下水道の普及とその十分な活用を促進するために次の期間中、岩木川浄化センターを一般開放しております。

■下水処理場の一般公開
開催期間／9月7日(木)
～10日(日)

(午前9時～午後4時まで)

会場／岩木川浄化センター

■一般展示

開催内容／下水道に関するパネル等の展示、子供向けゲームコーナーなど

開催日／9月10日(日)

(午前9時半～午後3時半)

※雨天時には9月17日(日)に延期

会場／まちなか情報センター
(弘前市土手町)

■問い合わせ／岩木川浄化センター ☎ 37-2131

厚生課だより

恩給欠格者、 引揚者の皆様へ

独立行政法人平和祈念事業特別基金では、次の方々に内閣総理大臣名の書状等を贈呈しています。

○旧軍人等で恩給等を受けていない恩給欠格者の方

○終戦に伴い本邦以外の地域から引き揚げてこられた方

▽問い合わせ／独立行政法人平和祈念事業特別基金

☎ 0120-2334-9333
ホームページアドレス
<http://www.heiwa.go.jp>

その他

全国「子ども人権110番」 を実施します!

子どもをめぐる様々な人権問題に積極的に取り組むことを目的として、全国「子ども人権110番」を実施します。

子どもの人権専門委員にお気軽にご相談ください。

■日時／8月28日(月) 8時30分～18時30分まで

▽問い合わせ／青森地方務局弘前支局 ☎ 26-1151

愛犬家の皆さまへ

東北電力(株)では使用電力量を確認するため、毎月検針にお伺いしていますが、最近犬にかまれる事故が多く発生しています。

正確・安全に検針するため、愛犬を確実につないでいただきますようお願いいたします。また、つなぐ場所は玄関先や計量器の下を避けていただければ幸いです。

▽問い合わせ／東北電力(株)弘前営業所料金課
☎ 32-0359

県産スギ内装 リフォーム材プレゼント

「足腰の張りは、床の硬さが原因かな?」

「部屋の内装をムク材を使ってイメージチェンジしたい!」

そう思っている方、スギ内装材でリフォームしてみませんか。

「青森スギで家を建てる中

南地域会(オブザーバーである県の活動支援を受けています。)」では、皆様に県産スギの魅力を知っていただくために、次の内装リフォーム材を無償で4名様にプレゼントいたします。

スギ内装壁材(巾木、見切縁付)又はスギ床板(厚さ20mm)いずれも4坪分です。

応募は、住所、氏名、電話番号、年齢をご記入のうえ、ハガキ又はFAXにてお申し込みください。

なお、応募者多数の場合は、抽選により決定させていただきます。

▽申し込み期限／平成18年9月15日(金)

▽申し込み・問い合わせ／〒036-8002 弘前市駅前2-20-17 (弘前建築

組合内)「青森スギで家を建てる中南地域会」
☎ 33-2995
FAX 33-0266

平成18年度個人事業税の 納付について

▽対象者／個人で事業を営む方のうち、前年の事業による収入から必要経費、事業主控除(年290万円)等を差し引いた後の所得のある方が、課税対象となります。(課税対象者には納税通知書が直接送付されます。)

▽納期限／1期：8月31日(木) 2期：11月30日(木)
(ただし、税額が1万円以下の場合には1期に全額を納付していただきます)

▽納付方法／納税通知書を持参のうえ、最寄りの銀行、信用金庫、信用組合、農業協同組合、郵便局などで納めてください。

▽その他／個人事業税の納付については口座振替が利用できます。

▽問い合わせ／中南地域県民局県税課 課税第一課
☎ 32-1131
(内線228・378)

給水装置工事業者 指定のお知らせ

新しく給水装置工事業者として次の業者が指定されましたのでお知らせします。

平成18年6月23日付
サカイ住設(大鰐町) ☎0172-47-5163

複合健診時における 忘れ物について

先般、各地区において複合健診を実施いたしました。各健診会場等に忘れ物がありましたので、心当たりのある方はご連絡ください。

▷問い合わせ/厚生課環境衛生係
(内線152・153)

8月は「電気使用安全」月間です

コンセントを抜く時は、濡れた手で触れないように注意しましょう。



警察官B募集

- 資格/昭和52年4月2日～平成元年4月1日に生まれた者。大学を卒業した者または大学卒業見込みの者を除く。
- 受付期間/平成18年9月1日まで
- 第1次試験日/平成18年9月24日(日)

▷問い合わせ/青森県警察本部警務課人事係
☎017-723-4211 (内線2662・2663)

あとかぎ

今月から田舎館村の人を紹介するコーナーを始めました。老若男女問わず掲載していく予定です。「私を載せて!」という方も大募集です。自薦他薦問いません。役場総務課企画係までご連絡ください。

人権行政相談所開設
ところ 8月18日(金)
じかん 午前9時～正午まで
役場一階相談室

自衛官募集!!

【一般曹候補学生、曹候補士】

- 資格/18歳以上24歳未満の者
(曹候補士については、27歳未満)
- 受付期間/平成18年9月8日(金)まで
- 試験日/平成18年9月16日(土)(1次)
- 試験場所/JAひろさき(弘前市城東北4丁目1-1)

【航空学生】

- 資格/高卒(見込含)21歳未満の者
- 受付期間/平成18年9月8日(金)まで
- 試験日/平成18年9月23日(土・祝)(1次)
- 試験場所/サンライフ弘前(弘前市豊田1丁目8-1)

【2等陸、海、空士】

- 資格/18歳以上27歳未満の者
- 受付期間/平成18年9月8日(金)まで
- 試験日/平成18年9月27日(水)
女子については9月25日(月)
- 試験場所/弘前駐屯地(女子については、青森駐屯地)

【2等海、空士】

- 資格/18歳以上27歳未満の男子
- 受付期間/平成18年8月18日(金)まで
- 試験日/平成18年8月27日(日)
- 入隊予定日/平成18年10月下旬
- 試験場所/青森駐屯地(青森市大字浪館字近野5)

▷問い合わせ/自衛隊青森地方連絡部弘前募集事務所
☎27-3871 URL <http://www.aomori.plo.jda.go.jp>

禁煙にチャレンジしてみませんか?

「たばこをやめたい!」と思っている方を保健師が応援します。たばこをやめたいと思っても、「やめる自信がない」「過去に禁煙したが失敗した」など悩んでいるあなた、禁煙にチャレンジしてみませんか。

- 対象/たばこを真剣にやめたい方
- 人数/約5名(先着順)
- 申込締切/平成18年8月31日(木)
- 実施期間/平成18年9月～11月まで(申し込んだ方に9月中旬頃保健師からご連絡いたします)

▷申込先/役場厚生課保健師まで ☎58-2111 (内線153)

9月11日は「警察相談の日」です!

警察では、犯罪等による被害の未然防止に関する相談、その他国民の安全と平穏についての相談に応じております。お気軽にご相談ください。

相談の種類	相談先	電話番号	相談に応じる内容
関する安全等に	警察安全相談室	017-735-9110	交通、防犯、暴力、ストーカー行為、ドメスティックバイオレンス、警察行政その他の生活安全についての相談
	黒石警察署・警察安全相談窓口	52-2311	
	大鰐分庁舎・警察安全相談窓口	43-2241	

▷問い合わせ/黒石警察署警察安全相談窓口 ☎52-2311

Happy Birthday

8月生まれのおともだち

FMジャイゴウエーブ
(平日お昼12時ごろ)
でも放送します!



川部
鈴木 晴くん
はる
平成17年8月16日生
父…純さん
母…沙織さん
「バナナと天気予報が
大好きな天バ王子で
す」



前田屋敷
山谷空羽ちゃん
くう
平成16年8月4日生
父…和也さん
母…由美さん
「ただ今トレーニング
中!夏の間にパンツ
マンになれるかな!」

※広報では、9月生まれのお子さんの写真を募集中です。(8月25日締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日
③住所④両親の氏名⑤コメントなどを書いて、役場総務課企画係まで郵送またはご持参下さい。

人口と世帯

(平成18年7月末日現在)

男	4,190人(-5)
女	4,606人(-3)
計	8,796人(-8)
世帯数	2,533世帯(+2)

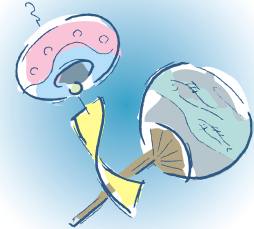
()は前月との比較

お誕生おめでとうございます

本村に現住所のある方を掲載しております。敬称略

山谷 麻央(夏子)	齊藤 海力(真恵)	鈴木 彩虹(将知)	山本 旺奈(和幸)
前田屋敷	田舎館	田舎館	大曲

戸籍の窓



6/21~7/20 受付

県内の交通事故概況 (7月末日現在)

()は1月からの累計

	7月	
	県内	村内
件数	640 (4,160)	4 (33)
死者	5 (30)	0 (0)
傷者	802 (5,323)	5 (38)

おくやみ申し上げます

田澤 秀雄(80歳)	中山 昇(79歳)	中山 純司(85歳)	葛西 純二(92歳)	小野 欽一(70歳)	清藤 正敏(78歳)	三浦 文江(80歳)	松村 信一(59歳)	相馬 スエ(87歳)	鈴木 チョ(92歳)	小倉 ヨウ(72歳)	工藤 亮(74歳)	白戸 鑄郎(74歳)
大根子	高田	川部	大根子	畑中	高田	和泉	川部	八反田	川部	二津屋	田舎館	境森

結婚おめでとうございます

成田 裕二	清藤 こなみ	蝦名 輝親	山谷 青里佳	工藤 優	木村 多美子	杉原 伸享	工藤 琴美
弘前市	堂野前	弘前市	前田屋敷	弘前市	畑中	千葉県	田舎館

今月の題字

名前：山谷忠利君
学校：光田寺小学校6年
地区：前田屋敷
一言：夏休みの目標はプールで25m泳げるようになることです!

稲刈り体験ツアー 参加者大募集!!

■日 時 / 9月24日(日)9:30~(受付9:00~)
■会 場 / 田舎館村役場東側水田
■申込締切 / 9月15日(金)
▷ 申し込み・問い合わせ / 田舎館村役場産業課
☎58-2111(内線143)
※申し込みの際は、住所・氏名・電話番号などをお知らせください。昼食は無料です。